

e-lite

## RAZOR-ST



### 製品の特徴

この度は E-lite ダービーライト+ストロボエフェクトライト「RAZOR-ST」をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。本製品の性能を十分に発揮させ、末永くお使い頂くために、ご使用になる前にこの取扱説明書を必ずお読み頂き、大切に保管して下さい。

e-lite「RAZOR-ST」は、は RGBW LED ダービーライトとストロボライトを 16 ユニット搭載したマルチエフェクトライトです。付属のリモコンでワイヤレス操作も可能です。



### 仕様

- 電源：100~240V 50/60Hz 12VAC 1A
- 消費電力：28W
- 光源：3W Red x1 Greenx 1 Blue x1 White x1
- ストロボ：0.5W White LED x16
- DMX チャンネル：1/4
- モード：オートモード x3 サウンドモード x3
- 寸法：190 x 258 x 182 mm
- 重量：2kg

# 安全上のご注意

ご使用の前に、かならずよくお読みください。

ここに記載の注意事項は、製品を安全に正しくご使用いただくためのもので、お客様や他の方々への危害や財産への損害を未然にふせぐためのものです。かならず遵守してください。

この取扱説明書は、使用者がいつでも見ることができる場所に保管してください。



## 警告

「死亡する可能性または重傷を負う可能性が想定される」内容について記載しています。

### 電源 / 電源ケーブル



電源は必ず交流 100V を使用する。  
発電機やステップアップトランスなどは不安定なものがあります。火災や感電のおそれがありますので、使用には充分にご注意ください。



異なる電圧機器を混在しない。  
電圧・仕様の異なる機器を混在しないでください。



付属の電源ケーブルは、本機専用です。  
付属以外の電源ケーブルは、故障・火災・発熱などの原因となります。  
また日本国外で使用する場合は、お買い上げの販売店または発売元にご相談ください。



電源ケーブルをストーブなどの熱器具に近づけたり、無理に曲げたり傷つけたりしない。ケーブルの上に重いものを載せない。  
電源ケーブルが破損し、感電や火災の原因になります。

### 設置



この機器を開けたり、内部部品を分解・改造したりしない。  
感電や火災、けが、やけど、または故障の原因となります。  
異常を感じた場合は、お買い上げの販売店または発売元にご相談ください。



この機器の冷却口をふさがないように設置する  
ファンなどによる冷却をさまたげないように注意してください。また、高温を発生する場合がありますので、可燃物等からはなして設置してください。

### 水に注意



この機器の上に、液体のはいたものを置かない。また、浴室や雨天・霧の屋外などの湿気の多い場所で使用しない。  
本機は屋内専用です。感電や火災の原因となります。



濡れた手で電源プラグを抜き差ししない。  
感電のおそれがあります。

### レーザー



レーザー光を直接見ない。  
失明等の原因となる場合があります。

### 異常に気付いたら



電源ケーブルやプラグが傷んだ場合、または使用中に音が出なくなったり異臭や煙が発生した場合は、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜く。  
感電や火災、または故障の原因となります。異常を感じた場合は、お買い上げの販売店または発売元にご相談ください。



この機器を破損した場合は、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜く。  
感電や火災、または故障の原因となります。異常を感じた場合は、お買い上げの販売店または発売元にご相談ください。



## 注意

「傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容について記載しています。

### 電源 / 電源ケーブル



長期間使用しないときや落雷のおそれがあるときは、かならずコンセントから電源プラグを抜く。  
感電や火災、故障の原因になることがあります。



電源プラグを抜くときは、電源ケーブルを持たずに、かならず電源プラグを持って引き抜く。  
電源ケーブルが破損して、感電や火災の原因になります。

### 設置



この機器を移動するときは、かならず電源ケーブルなどをすべて外した上で行う。  
ケーブルを傷めたり、機器の破損や傷害の原因となります。



この機器を電源コンセントの近くに設置する。  
電源プラグに容易に手の届く位置に設置し、異常を感じた場合はすぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。また、電源スイッチを切った状態でも微電流が流れています。長時間使用しない場合は、かならず電源プラグをコンセントから抜いてください。



直射日光のあたる場所、日中の車内やストーブの近くなど、極端に湿度が高くなるところ、逆に温度が極端に低いところ、また、ほこりや振動の多い場所では使用しない。  
機器が変形したり、内部の部品が故障する原因となります。



不安定な場所に置かない。  
この機器が点灯して故障したり、傷害につながる場合があります。

### 使用時の注意



この機器のパネルのすきまに手や指を入れない。けがや傷害につながるおそれがあります。



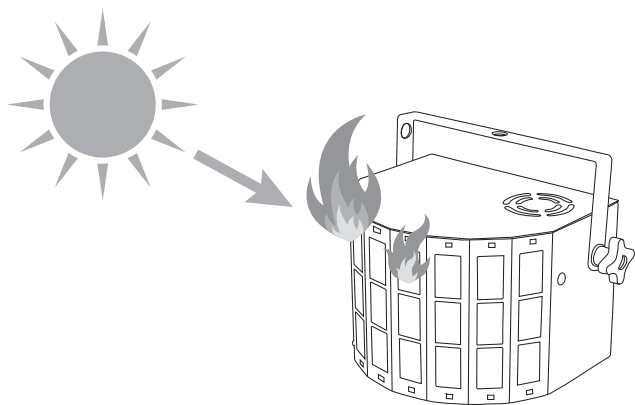
この機器のパネルのすきまから金属や紙片などの異物を入れない。感電やショート、火災や故障の原因となることがあります。異物が入った場合は、直ちに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いた上で、お買い上げの販売店または発売元にご相談ください。



この機器の上に乗ったり重いものを載せたりしない。ボタンやスイッチ、入出力端子などに無理な力を加えない。機器の破損や傷害の原因となります。



短期間でも、レンズを直射日光に当てないでください。照明効果を損なったり火災を引き起こす可能性があります。



### 設置時の注意



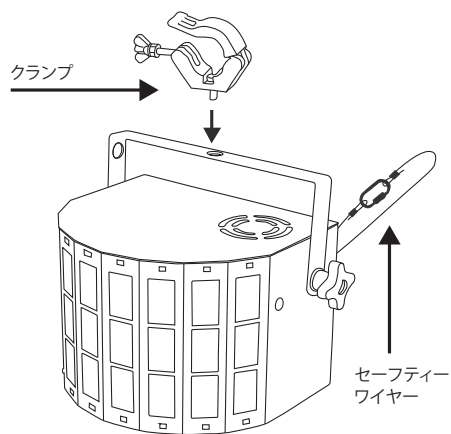
設備で使用する場合、適切な用途で使用してください。不適切な設置は、重大な傷害および/または財産への損害をもたらす可能性があります。



頭上へのリギングは、作業負荷の限界を守り認定された設置資材を使用する必要があります。設置された装置は定期的に安全性を検査してください。

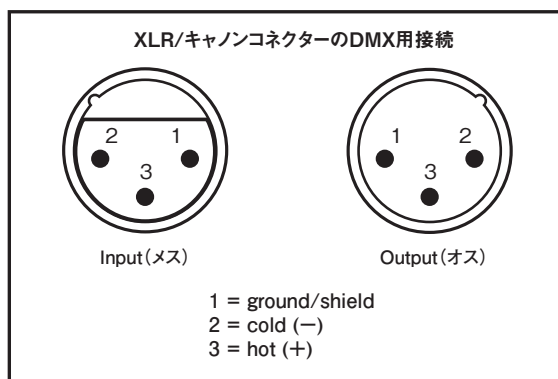


リギングする前に、設置面積が装置の10倍の重量を保持できることを確認してください。吊り下げを補助するアイボルトを介して、デバイスの12倍の重量を保持できるスチールロープを使用します。



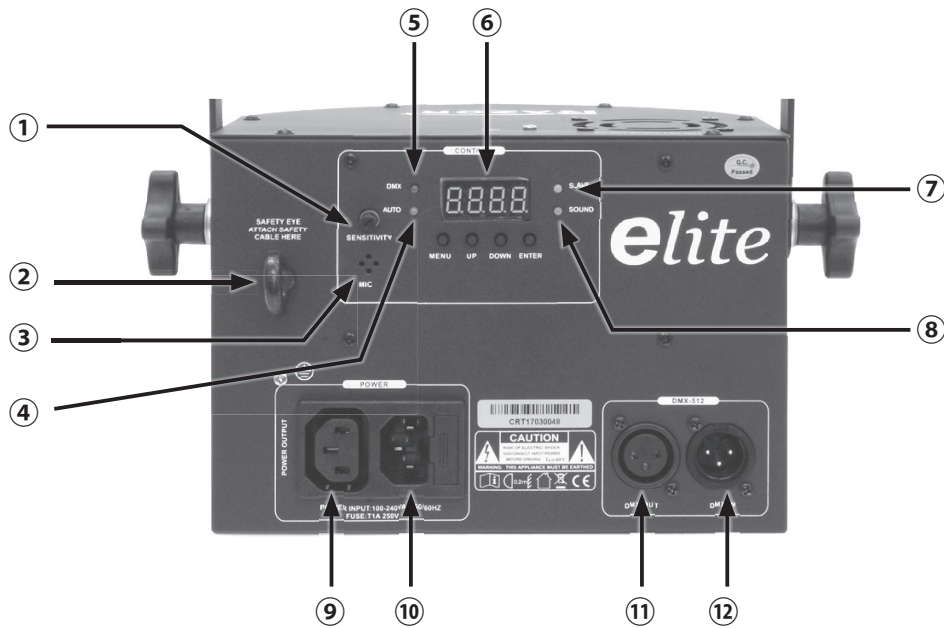
### DMX-512 接続端子

- DMXの接続には、直径0.5mm以上のシールドケーブルを使用する必要があります。
- 付属の3ピンXLRプラグ/ソケットを使用してDMX出力/入力インターフェースを接続してください。右図のようにソケットとケーブルの接続(プラグ/ソケットの3ピン番号と位置に注意してください)。
- XLRプラグ/ソケットの3ピンは内側の船体には触れられず、ピン間の接続はできません。この接続ではXLRプラグ/ソケットはXLRコントロールに接続できません。デバイスは、国際標準DMX512(1990)制御信号を受信します。



端子名	極性	タイプ
INPUT, OUTPUT	ピン1: グラウンド (GND) ピン2: コールド (-) ピン3: ホット (+)	XLR

# 各部の名称



No.	名称	機能
1	サウンドセンシティブィティ	サウンドモード時の音感度を調節します。
2	ワイヤーリング	セーフティワイヤーを通して安全を確保してください
3	マイクフォン	オーディオ信号を受信し強度に応答します。
4	オートインジケータ	オートモード時に青色のインジケータが点灯します
5	DMX インジケータ	DMX モード時に DMX 接続後に赤色のインジケータが点灯します
6	LED ディスプレイ	モードの設定時に使用します
7	スレーブインジケータ	スレーブモード時に黄色のインジケータが点灯します
8	サウンドインジケータ	サウンドモード時に緑のインジケータが点灯します
9	電源コネクタ	電源出力により次の灯体に電力を供給します
10	電源入力	IEC 電源入力ソケット
11	DMX 出力	XLR 3PIN メス
12	DMX 入力	XLR 3PIN オス

## ▶ コントロールとファンクション

電源を入れると、バージョンと製造情報が背面パネルの LED モニターに表示されます。レーザーの電源がオンになると、リアパネルの LED モニタに現在のスタンドアロンモードまたは DMX モードの DMX アドレスが表示されます。LCD コントロールパネルを利用して、簡単に動作モードを変更できます。リセットして保存するたびに、新しいモード情報が次の電源 ON 時に LED モニターに表示されます。

### 各ボタンの機能



**MENU** : モード選択、最後のファンクションに戻る

**ENTER** : 確認、深いメニューに入る / 選択したモードまたは DMX の初期値を保存

**UP/DOWN** : DMX の初期値の追加または機能値の変更

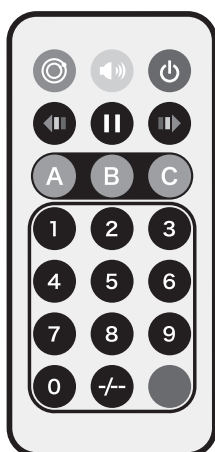
LED ディスプレイ		機能説明		
AUT	AutN	オートミックスショー	S.01 → S.99	エフェクトの速度 : S.01~99/ 遅~速
	AutP	オートダービーショー		
	AutF	オートストロボショー		
SOU	SouN	サウンドミックスショー	S.00 → S.99	ストロボ速度 : S.00 全てオン S.01~99/ 遅~速
	SouP	サウンドダービーショー		
	SouF	サウンドストロボショー		
COL	CoLo	カラー手動調整	S.00 → S.99	ストロボ速度 : S.00 全てオン S.01~99/ 遅~速
	R/G/B/U XXX	LED カラー 設定		
Str	Str	ストロボショーに入る	S.00 → S.99	ストロボ速度 : S.00 全てオン S.01~99/ 遅~速
	St01 → St18	01~18 ストロボエフェクト		
DMX	01Ch/04Ch	DMX チャンネルモードの選択	S.00 → S.99	ストロボ速度 : S.00 全てオン S.01~99/ 遅~速
	dXXX	チャンネルアドレスの設定		
SLA	Slav	スレーブモードに入る		
SYS	LEDS	LED 省電力動作モード : oN 省電力モードオン		
	vers	プログラムのバージョンを表示する		
	test	エージングテストプログラム		
	rest	工場出荷時の初期設定を復元します		

注 : サウンドモードでは、サウンド信号がない場合、自動的に 5 秒後に点灯を停止します。音声信号を受信すると点灯します。

## ▶ 初期設定

MENU	UP DOWN	ENTER
B u i l t - i n Programs	Auto, AutP, AutF, AutM, Soud, SouP, SouF, SouM, ST01-ST18	UP / DOWN を押してエフェクトを選択し、ENTER を押して確定
Speed setting	S00 ~ S99	UP / DOWN で速度を設定し、ENTER を押して確定
COLOR setting	R000-R255, G000-G255, B000-B255, W000-W255	UP / DOWN を押して色を選択し、ENTER を押して確定
DMX mode	01/04Ch, d001-d509/d512 01/03Ch, d001-d510/d512	UP / DOWN キーを押してチャンネルとアドレスを選択し、ENTER キーを押して確定します
SLVE mode	SLAVE モードを選択すると、DMX 信号ケーブルを介して、マスターの内蔵プログラムモードに従います	文字が画面上で Thinking 状態の場合は、信号がうまく接続されていないことを意味します。ケーブルを確認してください。
System setting	LED 省電力動作モード	UP / DOWN キーを押してモードを選択し、ENTER キーを押して確定します
	vers はプログラムのバージョンを示します	
	test はエージングテストプログラムです	
	rest は工場初期設定を復元します	

## ▶ リモートコントローラー



	名称	機能
⏻	ON/OFF	電源の ON/OFF を行います
⊙	サウンドモード	サウンドモードに入り、ランダムにオートショーを再生します。
⊕	ミックスオートモード	オートモードに入り、オートショーがランダムに再生されます。
A	LED オートモード	オート LED ショーが開始します
B	ストロボオートモード	オートストロボショーが開始します
C	ストロボ ON/OFF	ストロボ ON/OFF を行います
⏸	一時停止	プログラムとカラーチェンジを一時停止します
⏪ ⏩	カラーチェンジ	LED のカラーを変更します
1 9	数字キー	オートプログラムのスピードを調整します (0~9/ 遅~速)

## DMX モード

この機器は、DMX アプリケーションに基づいて多くのエフェクトが書き込まれている大容量のストレージと高速チップを採用しています。1チャンネルに多くの種類のモードを搭載しています。

### CH4

チャンネル	機能	バリュー	
CH01	Color 設定	000-005	No Function
		006-020	Red
		021-035	Green
		036-050	Blue
		051-065	White
		066-080	Red / Green
		081-095	Red / Blue
		096-110	Red / White
		111-125	Green / Blue
		126-140	Green / White
		141-155	Blue / White
		156-170	Red / Green / Blue
		171-185	Red / Green / White
		186-200	Green / Blue / White
		201-215	Red / Green / Blue / White
216-230	オート (4 カラーチェイス)		
231-255	オート (シングル / マルチカラーチェイス)		
CH2	ストロボチャンネル	000-005	ストロボなし
		006-255	ストロボ (遅～速)
CH3	モーターチャンネル	000	No function
		001-127	モーターインデックス
		128-255	モータースピード
CH4	ストロボ	000-009	Close
		010-019	パターン 1(遅～速)
		020-029	パターン 2(遅～速)
		030-039	パターン 3(遅～速)
		040-049	パターン 4(遅～速)
		050-059	パターン 5(遅～速)
		060-069	パターン 6(遅～速)
		070-079	パターン 7(遅～速)
		080-089	パターン 8(遅～速)
		090-099	パターン 9(遅～速)
		100-109	パターン 10(遅～速)
		110-119	パターン 11(遅～速)
		120-129	パターン 12(遅～速)
		130-139	パターン 13(遅～速)
		140-149	パターン 14(遅～速)
		150-159	パターン 15(遅～速)
		160-169	パターン 16(遅～速)
		170-179	パターン 17(遅～速)
180-255	パターン 18(遅～速) 常にオン		

## CH1

チャンネル	機能	バリュー	
CH01	モード 設定	000-009	Close
		010-050	オートミックス
		051-090	オートダービー
		091-130	オートストロボ
		131-170	サウンドミックス
		171-210	サウンドダービー
		211-255	サウンドストロボ

この取扱説明書は、IDE コーポレーション有限公司が制作しています。

発売元：IDE コーポレーション有限公司

〒530-0015 大阪市北区中崎西 1-1-24